

## 令和2年度事業報告

今年度は、コロナ禍での厳しい社会情勢の中、感染拡大防止に配慮しながら、電話相談、面接相談、直接支援活動を行った。直接支援では各機関と連携し、被害者参加裁判の付き添いや、被害者の病院受診への付き添い等を行った。また緊急事態宣言が発出され、事務局では時差出勤やテレワーク等も取り入れた。しかし、コロナ禍での制限もあり、予定していた行事や会議等の中止や縮小がみられた。

広報啓発活動では、感染対策を充分に行いながら、県民公開講座の他、「命の大切さを学ぶ教室」や企業団体等での講演を実施し、被害者支援の重要性や命の大切さを訴え被害者も加害者も出さない街づくりの広報活動に努めた。

令和3年4月1日に施行された福井県犯罪被害者等支援条例の制定に向け、有識者として懇話会に参加し、積極的に被害者の実情や心情等及び生活支援の充実の必要性を訴えた。また、警察職員の賛助会費のデジタル化や被害者支援寄付金付自動販売機の新規設置を行い、財政基盤の拡充を図った。

### 1. 通常総会 日時：令和2年6月16日

場所：松原病院西棟4階会議室

### 2. 理事会

第1回 日時：令和2年6月2日 文書審議

第2回 日時：令和2年6月16日

場所：松原病院西棟4階会議室

第3回 日時：令和3年3月16日

場所：松原病院西棟4階会議室

### 3. 相談支援事業

#### ① 電話相談

毎週 月曜日～土曜日（祝日を除く） 10時～から16時まで

#### ② 面接相談

毎週 月曜日～金曜日（要電話予約）

#### ③ 直接支援

必要に応じて、自宅訪問、警察署・検察庁・裁判所等への付き添いや、病院でのカウンセリング等への付き添い

#### ■ 令和2年度 相談支援件数 167件

| 被害内容        | 電話相談 | 面接相談 | 直接的支援 | メール相談 | 計  |
|-------------|------|------|-------|-------|----|
| 性被害         | 28   | 10   | 27    | 2     | 67 |
| 殺人          | 6    | 3    | 11    | 0     | 20 |
| 交通被害        | 34   | 4    | 5     | 0     | 43 |
| 暴行・傷害       | 5    | 1    | 0     | 0     | 6  |
| 財産被害        | 2    | 0    | 0     | 0     | 2  |
| 虐待・DV・ストーカー | 2    | 0    | 0     | 2     | 4  |
| その他         | 22   | 2    | 0     | 1     | 25 |

|   |    |    |    |   |     |
|---|----|----|----|---|-----|
| 計 | 99 | 20 | 43 | 5 | 167 |
|---|----|----|----|---|-----|

警察情報提供による事案 12件

■ 月別計

|    |     |     |     |    |    |    |
|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 月  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |
| 件数 | 7   | 6   | 7   | 12 | 6  | 10 |
| 月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 件数 | 10  | 11  | 32  | 24 | 24 | 18 |

- ④ 被害者自助グループへの支援
- ⑤ 犯罪被害者給付金申請手続きの補助
- ⑥ 臨床心理士によるカウンセリング（毎週木曜日）

2. 広報啓発活動

① 県民公開講座

犯罪被害者遺族の講演会を年2回開催。

- 第1回 9/8 場所：福井県国際交流会館  
 講師：川上賢正 弁護士  
 演題：弁護士から見た犯罪被害者等支援
- 第2回 12/18 場所：福井県国際交流会館  
 講師：増永佐智恵 氏  
 演題：性暴力被害者の実情と支援

② 講演活動

被害者の置かれた現状と支援の必要性を周知するための広報啓発活動。  
 学校においては、命の大切さや犯罪被害者等に対する理解の増進。

■ 令和2年度 命の大切さを学ぶ教室 計4回

演題 命の大切さを学ぶ～12歳で旅立った息子とともに～

講師 福井被害者支援センター 宮地美貴子

- ・ 10/9 国府中学校（岐阜県）全校生徒233人
- ・ 12/15 社南小学校（福井県）6年生142人
- ・ 12/16 金沢北陵高校（石川県）全校生徒200人
- ・ 12/20 勝山南部中学校（福井県）全校生徒100人及び保護者

■ 令和2年度 企業・団体での講演活動 4回

- ・ 7/21 福井刑務所
- ・ 10/30 湖南学院
- ・ 1/25 福井刑務所

- ・ 3/11 福井葵ライオンズクラブ

③ 各機関での広報活動および連携

■ 犯罪被害者等支援地域ネットワーク会議

地域における犯罪被害者等支援を推進するために、警察署・自治体・関係機関等が集まり、被害者支援の広報及び各地域との連携の強化を図る。

6/19 勝山警察署 1/20 敦賀警察署 2/4 福井・福井南警察署 2/8 小浜警察署  
2/17 坂井西警察署 2/26 坂井警察署 (坂井署を除いては書面での開催)

④ 街頭キャンペーン

パンフレット・チラシ・広報グッズなどを配布し、被害者支援センターの広報活動を行う。

■ 令和元年度実施内容

- ・ 11/24 JR 福井駅 (犯罪被害者週間)
- ・ 11/25～27 ショッピングシティベル (犯罪被害者週間パネル展)
- ・ 12/5～12 生命のメッセージ展 in 越前市にてパネル展示
- ・ 3/5～7 生命のメッセージ展 in 福井 (エルパ) にてパネル展示

⑤ 広報誌の発行 2回

「With you～あなたとともに～」 51号・52号の発行

⑥ ホームページ・Facebook による広報

3. 支援員の養成と育成

より良い支援を提供するために、人材を確保・育成し、相談員等の質の向上、支援活動の充実強化を図る。

① 研修・講座開催

- 相談員継続研修 6/27 7/18 8/22 9/19 10/24  
12/12 12/18 2/27 3/13

② 外部研修参加

- 全国被害者支援ネットワーク秋季全国研修会 10/17・18  
■ グリーフケア・アドバイザー講座 11/14・11/15

4. その他

① 福井県犯罪被害者等支援に関する懇話会

犯罪被害者等支援条例や施策などについて意見交換を行い検討を進める。

7/30 11/5 2名 (細川理事・宮地支援局長) 参加

② ホンデリング活動 買取総冊数 677冊 寄付金額 9,744円

③ 犯罪被害者支援自動販売機の設置 総数 34台

- 令和2年度 新設置場所 6か所 8台
  - ・福井赤十字病院 1台
  - ・アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社グループ 1台
  - ・北陸総合警備保障株式会社福井支社 1台
  - ・武生自動車学校 2台
  - ・福井自動車学校 2台
  - ・関西電力(株)原子力事業本部 まどか食堂 1台

④ 被害者の精神的負担軽減のための備品の寄付

福井葵ライオンズクラブより、面接室の机及び椅子、アロマグッズ等20セットを受領。

2/19 福井県警察本部葵分庁舎に於いて贈呈式を行う。

⑤ 犯罪被害者等支援テーマソング作成

犯罪被害者等支援条例の制定及び福井被害者支援センター設立20周年に向けて、福井県出身のシンガーソングライターヒナタカコ氏に依頼し「ふくい犯罪被害者支援のうた こころの声」を作成する。

⑥ 犯罪被害者支援功労者表彰 宮地美貴子支援局長

11/12 表彰伝達式